



イマジン ローター

起承転結

例会日 毎週水曜日 12:30～ 例会場 ホテルシーズン日南
住所 日南市園田 3-11-1 TEL 0987-22-5151 FAX 0987-22-9588



会長 入中英雄

第 3295 回例会	No02	2022. 07. 13	曇り
点鐘・国歌・ロータリーソング	18 時 30 分 「我等の生業」		
四 つ の テ ス ト	落丸正博 君		
ゲ ス ト	田上俊光ガバナー補佐 (串間 RC) 中山智司氏 (宮崎銀行油津支店長)		
例 会 行 事	ガバナー補佐公式訪問例会・クラブ協議会・新入会員歓迎会		

会長時間

みなさんこんばんは。昨日、宮崎県内で医療緊急警報が発令されました。今日も県内の新規感染者が 1,199 人ということです。これは過去最多の人数です。

本日は例会終了後クラブ協議会、その後の新入会員歓迎会となっております。大変不便ではありますが、一テーブル 4 人以内に分かれて、また移動は行わないで大声での会話を避ける等の感染対策にご協力をお願いいたします。

さて、先日参議院議員選挙の終盤 7 月 8 日に歴史に残る大事件が起きてしまった事は皆さんの記憶にも新しい事と思います。内政・外交にも大きな成果を残された安倍晋三元総理が元自衛官の山上徹也容疑者の銃撃によって御逝去されました。卑劣なテロ行為は民主主義国家において、決してあってはならないことです。安倍元総理は総理としての功績は多くの方々が知るところであります。今となっては、各国の首脳から一目置かれ日本人として誇らしく思います。世界が今大きな変革の中にあり、日本は大きな存在の方を失くしたと報道でも毎日のように報じられています。

山上容疑者は二つの金属筒をテープで巻いた自作の銃を使用、一つの筒に 6 発の弾が入り計 12 発を発射できる構造だったようです。またその作り方は 1 年ほど前にネットで調べて今年のはじめに完成したそうです。ネット社会でよい面も多々ありますが、一方でこのような悲劇につながる殺傷能力の高い武器を作成できる恐ろしい一面もあります。

日本は世界から見てかなり安全な国家だというイメージがあるようですが、今回の事件でイメージダウンとなったのは間違いないでしょう。

先週ジョンレノンが銃弾に倒れたという話をしたわずか 2 日後にまさか安倍元総理が銃撃されるとは夢にも思っておらず、本当に残念な出来事でした。

その動機が山上容疑者個人の自分勝手な逆恨みだったということも重ね重ね残念で仕方ありません。二度とこのような悲惨な事件が起こらないよう切に願います。

幹事報告

- 1・再度お知らせ致します。前期会費の納入をお願い致します。
口座引き落としの方は、明日令和 4 年 7 月 14 日(木)行いますので残高の確認よろしくお願い致します。
- 2・日南中央ロータリークラブより、週報が届いております。

スマイル

石灘寛樹君 昨日は、土屋君、入中君、築瀬君、にタクシー代を出して頂いて、私は 50 円だけ出せばよか

ったです。有難うございました。

黒岩久登君 先週は入中年度の一回目の例会だったのですが、コロナ感染者の濃厚接触者になってしまい欠席せざるをえませんでした。申し訳ありません。

野崎正彦君 母の葬儀に際しましてはご丁寧な生花と御香典を頂き、また、会員皆様のご弔問を頂き、母も百二歳の天寿を全うし極楽浄土に往生いたしました。有難うございました。

田上俊光G補佐 今日は3年ぶりに皆様にお会いする事が出来ました。この1年、3RCが元気に活動できることを願い、ご協力をよろしくお願ひします。

クラブ協議会

クラブ管理運営委員会 委員長 黒岩久登

(例会運営委員会) 委員長 井野畑善順 副委員長 宮田健司

委員 飯干賢、齋藤奈々、甲斐信之、村社浩二

活動の基本方針

1. 例会プログラムの充実（会員同士の相互理解が深まる例会を目指す）
2. 三大義務（会費納入・例会出席・雑誌の購読）の履行を奨励

活動計画の具体案

・プログラム

1. 会長・幹事・副会長、各委員長の所信と活動計画の発表
2. 会員卓話の実施（結婚・誕生・新入会員他）
3. ロータリー月間の各担当委員長への例会行事依頼
4. 家族向け例会内容での親睦委員会との連携による家族の出席率向上
5. ゲスト卓話の実施（地区内で活躍されている方へのゲスト卓話依頼）
6. 地区大会、地区協議会終了後の出席者による報告
7. R情報委員会の活用（卓話の終了が早くなった場合等）

・出席

1. 例会における出席状況の報告
2. 年間出席優秀者（100%）表彰の実施
3. 地区大会をはじめ各種会議への出席の奨励
4. 委員による例会開始30分前の受付
5. 例会欠席連絡徹底の奨励

予 算

118,000 円

ゲスト卓話 8回謝礼 4,000 円×8回 合計 32,000 円

100%出席者記念品 26名（予定）×3,000 円＝合計 78,000 円

予備費 8,000 円

クラブ管理運営委員会

(親睦委員会) 委員長 上原 修 副委員長 石灘寛樹

委員 甲斐信之

活動の基本方針

ロータリー奉仕活動の支援、家族を含めての会員間の交流、情報交換を目的とし、友情と親睦を深めることに努める。親睦は、例会出席率の向上につながり、情報交換は何かを学び取るという自己研鑽につながるものである。今年度も引き続き新たな気持ちで、ロータリー活動に邁進できるように会員間の親睦を深めるよう努める

活動計画の具体案

※座席は例会時にその都度抽選で決める。例会運営委員会にお願いする。

※誕生日、結婚記念日のお祝いに記念品を贈呈する。

誕生日 2,000 円、結婚日 2,000 円

¥120,000

※サマー親睦会	8/31	18:30	ホテルシーズン	¥100,000	(4,000×25名)
※家族アワー	12/14	18:30	ホテルシーズン	¥100,000	(〃)
※新年会	1/11	18:30	ホテルシーズン	¥100,000	(〃)
※観桜会	3/29	18:30	ホテルシーズン	¥100,000	(〃)
※創立記念日	6/14	18:30	ホテルシーズン	¥100,000	(〃)
飲み物予備金				¥20,000	
予 算					
				640,000 円	

クラブ管理運営委員会

(RC 情報委員会) 委員長 石灘寛樹 副委員長 田島逸男
委員 野崎正彦

活動の基本方針

- ・ロータリーに関する知識や情報を共有し、会員意識の高揚に努める。
- ・新入会員に早くクラブになじむ機会を計画する。

活動計画の具体案

- ・研修会、親睦会 特に3年未満の方
- ・新入会員オリエンテーション
- ・各種大会への参加の呼びかけ (特に3年未満の方)
- ・情報集会の開催

予 算

60,000 円

(会員増強委員会) 委員長 榎木田大資 副委員長 土屋昭次
委員 豊田裕康

活動の基本方針

会員増強はロータリーの重要な課題であり、会員一人ひとりの協力が求められます。また、ロータリー活動を通して成長の機会にもなります。会員基盤がしっかりとしていれば、奉仕活動の可能性も広がり地域も元気になります。会員増強のアプローチを最近の傾向や変化を認識し、それに沿った行動計画を立て行動します。

活動計画の具体案

1. 3名増強 (うち女性1名)
2. 現会員への新会員勧誘活動の奨励
3. 候補者の情報収集 (商工会議所青年部等)
4. 女性会員の勧誘
5. 未充填会委員の発掘 (職業分類上)

予 算

10,000 円

雑誌会報広報委員会 委員長 河野通郎 副委員長 村社浩二
委員 菊池希樹

活動の基本方針

1. ロータリアンとしての三大義務の一つである「ロータリーの友」の購読の奨励
2. 例会の記録としての週報の発行
3. 日南RCの活動を、マスメディアを通して地域社会にアピール

活動計画の具体案

1. 例会時における「ロータリーの友」の記事の紹介

2. 1年間の記録としての週報の発行
 3. 週報発行の為の卓話等の原稿提出依頼
 4. ホームページでの週報の記載
 5. マスメディアの協力を得てロータリー活動の紹介およびPR
 6. マスコミ関係者との懇親会の実施（コロナが終息した時に）
- 予 算 30,000 円

奉仕プロジェクト委員会 委員長 築瀬 敦
(職業奉仕委員会) 委員長 築瀬 敦 副委員長 落丸正博
委 員

活動の基本方針

ロータリアンは、職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会奉仕する機会としてロータリアン会員各自が、その職業に関するすべての人々の立場に立ち、高い倫理観を持って活動できるようになることを目標とする

活動計画の具体案

1. 例会において4つのテストを唱和する。
2. 職業奉仕月間に職業訪問を実施する。
3. 社会奉仕委員会と協力して、翡翠賞受賞者を選定し表彰する。

予 算
40,000 円

奉仕プロジェクト委員会
(社会奉仕委員会) 委員長 菊池希樹 副委員長 小玉淳
委 員 古澤昌子

活動の基本方針

ロータリアンの全てが、その個人生活、ロータリー活動において、奉仕の理想を適用する事を奨励、実践する事を基本方針とします。

活動計画の具体案

1. 環境美化活動（道路清掃）
2. 翡翠賞の選考（社会貢献活動の顕著な団体もしくは個人の表彰）
3. 地域に住む人々の生活の質を高め、公共のために奉仕することは、すべてのロータリアン個人にとって、献身に値することであり、社会的責務であることを自覚する。

予 算
30,000 円

奉仕プロジェクト委員会
(国際奉仕委員会) 委員長 日高章太郎 副委員長 鬼束忠男
委 員 官田健司

活動の基本方針

ロータリアン同士の相互理解により、他国の人々とその文化や習慣、功績を鑑み国際理解、親善平和を推進する。

活動計画の具体案

- 1・当クラブ70周年に向けて、釜山港都ロータリークラブ来訪受け入れの準備を行う。
- 2・日南ユネスコ協会他、日南地区における留学生受け入れ、外国人との交流を行う。
- 3・委員会アワーで卓話行う テーマは未定

予 算

50,000 円

奉仕プロジェクト委員会

〈青少年奉仕委員会〉 委員長 飯干 賢 副委員長 竹井崇利
委 員 峰松俊夫

活動の基本方針

「青少年育成プロジェクトの開催」・・・若者の夢と希望を育てていく

活動計画の具体案

1. 高校生就職支援セミナーの開催

8月下旬に開催。日南振徳高校商業科の生徒が対象。

セミナーの内容は、模擬面接と講演（社会人としての心構え）。一昨年、昨年と2年開催が中止となる。本年度は、開催できることを願います。

2. 少年野球大会の開催支援

開催日：令和4年11月23日（水）祝日（予定）

ボールとメダルを協賛する。

※但し、新型コロナウイルス感染症の今後の状況次第では、実施時期、実施方法について慎重に判断していく。

予 算

80,000 円

ロータリー財団委員会

〈ロータリー財団〉 委員長 竹井崇利 副委員長 清水満雄
委 員 渡邊眞一郎

活動の基本方針

国際ロータリーの事業を支援するため、財団への寄付を奨励し世界平和のための財団活動の理解と協力をお願いする。

また、米山奨学会の目的を再考し、会員への理解と協力を推進していく。「わかば奨学会」に理解と協力をお願いする。

活動計画の具体案

1. 100万ドルランチを月1回実施し、地区に寄付する
2. ロータリー財団に会員1人\$100を寄付する
3. 米山奨学会に1人3,000円を寄付する
4. 「わかば奨学会」に1人5,000円を寄付する
5. 「わかば奨学会」の2023～2024年度地区補助金を申請する
6. 「わかばランチ」を月1回実施し、「わかば奨学会」に寄付する
7. 地区主催による「財団セミナー」に参加する

会場監督 (SAA)

SAA 豊田裕康
副SAA 竹井崇利 井野畑善順

活動の基本方針

例会をはじめとする全ての会議が、楽しく秩序よく運営されるよう心を配り、品位と雰囲気を良好に楽しくなるよう心がける。そして、会合の運営監督を行い、円滑に進行することを目指す。

活動計画の具体案

例会の開会前の予告を行う。

1. 点鐘は全員起立の上、会長が点打
2. ロータリーの目的（毎月第一例会）を読み上げ、四つのテスト（第二例会以降）を唱和する。そのリーダーは会員交代とする。

3. 第一例会は「国歌」と「奉仕の理想」を全員で斉唱。第二例会以降はロータリーソングを斉唱
4. 例会運営・親睦委員会と連携し設営座席を工夫する。
5. ゲスト及びビジターがあるか事前に確認する。
6. 委員会報告及び、その他報告があるときは、SAA に事前に知らせることを周知する。
7. 例会及びその他の会合は禁煙とする。
8. スマイル、コインボックスに協力を求める。
9. ロータリーバッジとネームプレートを着用することを徹底する。
10. 早退は事前に SAA に連絡するよう求める。
11. 例会その他の会合時は、携帯電話を切るかマナーモードにする。
12. 次週例会の案内をする。
13. 毎月第一例会はネクタイ着用とする。但し制服のある場合は非着用でも可
14. 2023年7月～10月・2024年5月～6月はクールビズ例会とする。
クールビズ例会中は、第一例会もネクタイ着用は不要とする。

- 5分前 バッジ、ネームプレートの確認、中途退出の会員への申出の案内
- 1分前 開会予告 委員会への呼びかけ
- 「60%ルール」の確認（1：06以降に退出）
- 例会中は私語を慎むように

ガバナー補佐アドレス

田上俊光ガバナー補佐（申間 RC）



今年度のジェニファー・ジョーンズ RI 会長のテーマは「イマジンロータリー」です。想像してみてください、ロータリアンがベストを尽くせる世界を、ポリオの無い世界を、安全な水が飲める世界を、飢餓の無い世界を、やさしさ・希望・愛そして平和な世界を、私達ロータリアン行動する事を強く言っています。そしてクラブのために何をすればよいか示唆されています。やりがいのある責任を会員に与えること、人間的成長とリーダーシップの開発、目的意識を持った行動、適応と改革をもってクラブの成長を促し大きな夢を持って行動することを示唆されています。

今年度の第 2730 地区スローガンは、「知力を高め 未来に繋げ 多様性あるロータリークラブの実現に」です。ジェニファー・ジョーンズ会長は 2023 年度までに女性会員比率を 30%に高めるよう求めています。2730 地区では各クラブの自発的な女性会員増加の数値目標を戦略計画に求め、女性リーダーを地区委員にも出向させる環境づくりも推進します。地区内に DEI の委員会を立ち上げ、多様性や、公平性に詳しい専門家を招き、勉強会を実施します。

今年度 1 年間コロナ禍の中で様子を見ながらの活動になると思いますがご協力をお願い致します。

出席率報告

	会員数	出席免除	出席定数	HC出席	MU	欠席	出席	出席率
今 週	28	4	24	17	1	6	18	75.00%
出席免除	清水、田島、渡邊、村社							
先取MU	日高							
欠 席	飯干、甲斐、齋藤(奈)、古澤、峰松、宮田							

新入会員歓迎会

クラブ協議会終了後に、新入会員歓迎会が開催されました。対象者は、上原 修君 (21. 4. 21 入会) 飯干 賢君 (21. 6. 16 入会) 甲斐信之君 (21. 7. 7 入会) です。残念ながら飯干君と甲斐君は、所用のため欠席でした。



司会者石灘君



入中会長挨拶



豊田直前会長の乾杯



前を向いて宴会中



新入会員上原君挨拶



黒岩エレクトの〆

事務局〒887-0014 日南市岩崎 3-4-2 Itten 堀川ビル 2F 創客創人センター内 TEL0987-22-3363・FAX0987-22-3515

会長：入中英雄 副会長：黒岩久登 幹事：斉藤篤史 雑誌会報広報委員長：河野通郎

雑誌会報広報委員会より

原稿は、ocame@wing.ocn.ne.jp まで送信してください。